

# 平成 21 年病害虫の発生と防除

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課  
農産安全管理課

## I 病害虫の発生概況

昨年（平成 20 年）の主な病害虫の発生を振り返ると、平成 21 年冬、春の天候は、平均気温が平年より高く、降雪量は少なく推移し、暖冬となった。このため、病害虫の越冬量は多く、病害虫の発生時期が早まることが予想されたが、顕著に発生が多い病害虫はなかった。夏期、平均気温は平年並であったが、7 月後半～8 月上旬に気温が低い時期があり、長雨、日照不足となり、東北、北陸、中国では、梅雨明けが特定されなかった。病害の発生が助長され、イネいもち病、ナシの黒星病、ブドウのべと病等が多く確認されたが、8 月後半からは天候の回復が見られ、病害の発生は抑制された。害虫の発生は、7 月下旬～9 月中旬に南関東、近畿、中国、四国および九州でトビイロウンカ、6～9 月に東北から九州にかけて斑点米カメムシ類、7～9 月に関東、北陸、近畿、中国および九州でハスモンヨトウ等が多く確認された。

病害虫の発生状況に応じ、都道府県から適時に警報・注意報が発表され、防除が実施された結果、病害虫による大きな被害は見受けられなかった。

## II 平成 21 年の天候経過の状況

### 1 冬（平成 20 年 12 月～平成 21 年 2 月）の天候

#### ア 平均気温

大陸からの寒気の南下が弱く、低気圧の通過に伴って暖かな空気が流入することが多かったため、全国的に気温は高く経過し、特に、北日本と東日本、沖縄・奄美で顕著な高温となった。

#### イ 降水量

12 月末～1 月前半は、寒気が南下し、冬型の気圧配置となる日が多く、西日本以西を中心に寒気の影響を受けた。その他の期間は、数日の周期で高気圧と低気圧が本州付近を通過し、北日本から西日本では、低気圧の通過時に天気が崩れることが多く、北日本でかなり多く、東日本太平洋側と西日本で多かった。一方、沖縄・奄美

ではかなり少なく、東日本日本海側では少なかった。降雪量は、北日本と東日本を中心に冬型の気圧配置となる日が少なく、気温の高い日が多かったためかなり少なかった。

#### ウ 日照時間

冬型の気圧配置となることが少なく、東日本日本海側では平年に比べ晴れの日が多く、また、沖縄・奄美では、寒気や低気圧の影響を受けにくかったため、この時期としては晴れの日が多かった。このため、東日本日本海側と沖縄・奄美でかなり多く、一方、北日本太平洋側ではかなり少なく、北日本日本海側では少なかった。東日本太平洋側と西日本では平年並だった。

### 2 春（平成 21 年 3 月～5 月）の天候

#### ア 平均気温

北日本と東日本でかなり高く、西日本で高かった。3 月下旬～4 月初めと 4 月下旬には強い寒気が南下して低温となり、気温の変動が大きかった。北日本から西日本では、4 月は高気圧に覆われて晴れの日が多く、3 月と 5 月は低気圧と高気圧が交互に通じ、天気はおおむね数日の周期で変わった。

#### イ 降水量

西日本では春を通して低気圧の影響を受けにくく、また高気圧に覆われて晴れの日が多い時期があり 5 月の降水量が記録的に少なかったため、春の降水量はかなり少なかった。北日本から東日本にかけての日本海側と沖縄・奄美で少なかった。北日本から東日本にかけての太平洋側では平年並だった。

#### ウ 日照時間

西日本太平洋側でかなり多く、北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。北日本太平洋側と東日本日本海側では平年並だった。

### 3 夏（平成 21 年 6 月～8 月）の天候

#### ア 平均気温

北日本から西日本は 7 月下旬～8 月初めにかけて低い時期があったものの、6 月下旬～7 月前半にかけては高く、夏平均は平年並となった。沖縄・奄美は、7 月中旬ごろから太平洋高気圧に覆われて顕著な高温が続き、夏の平均気温は平年並であった。

Occurrence of Pests and Diseases and Their Control in 2009 in Japan. By Plant Protection Division, Food Safety and Consumer Affairs Bureau, MAFF

（キーワード：平成 21 年，病害虫，発生動向，農業，出荷状況）

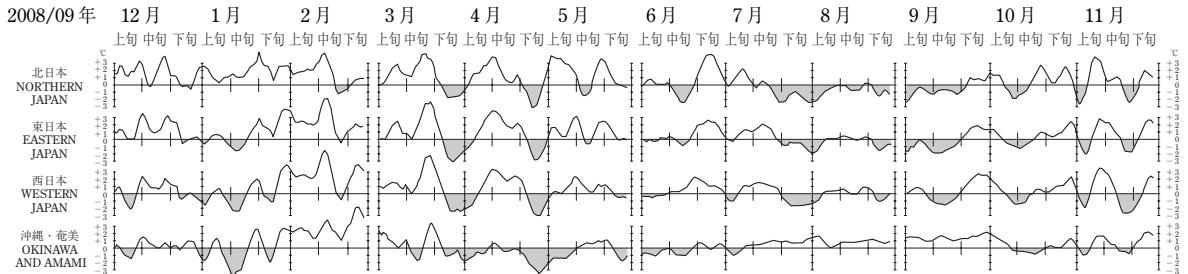


図-1 地域別平均気温年差の経緯 (5月移動平均)：気象庁報道発表資料から抜粋

### イ 降水量

この時期としては低気圧が発達しながら通過することが多かった北日本と7月19日～26日にかけて西日本で梅雨前線の活動が非常に活発化し、中国・九州北部地方で豪雨が発生した。また、8月8日～11日にかけて台風第9号による暖かく湿った空気により、西日本を中心に記録的な大雨となるなど、西日本日本海側で多かった。特に北海道では平年の140%を上回ったところがあった。一方、沖縄・奄美は少なく、東日本と西日本太平洋側では平年並だった。梅雨明けは、東北、北陸および中国で特定されなかった。

### ウ 日照時間

太平洋高気圧の日本付近への張り出しが弱く、北日本でかなり少なく、東日本および西日本では少なかった。北日本はほぼ夏を通して日照時間が少なく、東日本と西日本では6月は、梅雨前線が本州から離れた南海上に停滞することが多く、日照時間は平年並か多かった。7月～8月前半は、発達した低気圧や梅雨前線、湿った気流や台風第9号の影響で日照時間が少なく、各地で大雨となったが、8月後半には天気はおおむね数日の周期で変わるようになり、移動性高気圧に覆われ、晴れの日が多かった。

## 4 秋(平成21年9月～11月)の天候

### ア 平均気温

気温は北日本から西日本にかけて変動が大きく、寒気の影響で9月、10月の前半、11月初め、11月下旬に平年を下回った。その他の時期は、平年を上回り、秋の平均気温は、北日本と東日本で平年並、西日本では高かった。

### イ 降水量

9月は高気圧に覆われ晴れの日が多く、低気圧の発達がなく秋雨前線の活動が弱かったことから全国的に降水量は少なかった。10月上旬には台風18号が東日本から北日本を縦断し、また、10月後半にも台風20号が沖縄に接近し関東の南東海上を通過した影響で10月の降水

量は太平洋側で多くなった。また、西日本では11月も低気圧の影響を受けやすかったことから降水量が多くなった。

### ウ 日照時間

9月は高気圧に覆われ晴れる日が多く、全国的に日照時間が多かった。10月は東日本で多く、北日本、西日本で平年並であった。11月は中旬以降に次々に通過する低気圧や前線の影響で全国的に曇りや雨の日が多く日照時間は少なかった。

## III 作物別の病害虫発生状況の概要

### 1 水稲病害虫

病害：縞葉枯病は、縞葉枯病ウイルスを媒介するヒメトビウンカの発生が多く、縞葉枯病ウイルス保毒虫率が平年値を越える高い値になっている地域があったことから関東、東海、近畿、中国および九州で発生が多くなり、4月上旬～6月上旬に4県から注意報が発表され、防除が呼びかけられた。

いもち病は、7月～8月初中旬にかけての日照不足および低温により、いもち病菌の好適感染日が多く出現し、7月後半以降の普通期水稲の出穂期前後の時期に葉いもちの発生の拡大が見られた。このため、穂いもちにつながる懸念され、7月中旬～8月中旬にかけて18県から注意報が発表され、防除の徹底が呼びかけられたことおよび8月中旬以降、天候がおおむね回復したため、穂いもちの発生は抑えられた。

害虫：ウンカ類の初飛来は九州南部で5月11日にセジロウンカが確認された。トビイロウンカの飛来は、6月下旬～7月上旬および7月下旬にまとまった飛来が確認された。6月下旬の飛来では南関東でも飛来が確認され、7月は南関東および南九州の一部地域で発生が多く確認された。8月以降、天候の回復により、近畿、中国および四国でも発生が多く、特に九州では発生が多く認められた。7月下旬～9月中旬までに4県から警報、

11 県から注意報が発表され、適時の防除が呼びかけられた。

斑点米カメムシ類は、6月に東海、四国および九州の一部地域で多く発生が確認され、早期水稻の栽培地域である九州の3県から早期水稻を対象に注意報が発表された。7月に入り関東から九州にかけて発生が多く確認され、8月には北東北でも発生が多く確認された。6月下旬～8月下旬までに8県から注意報が発表され、防除が呼びかけられた。

なお、10月15日現在の水稻の作柄（平成21年10月30日農林水産省大臣官房統計部公表）は、北海道では不稔もみの発生に加え、低温傾向で推移していることから、登熟不良となったものの、都府県では9月以降おおむね天候に恵まれ、登熟はおおむね順調に推移したことから、全国の10a当たりの予想収量は522kg（作況指数98）であった。

農業地域別の作況指数は、北海道が89、東北100、北陸99、関東・東山99、東海96、近畿98、中国99、四国100、九州101および沖縄103であった。

## 2 その他普通作物病害虫

ムギ：赤かび病は、冬および春の平均気温が高かったことから、開花期および出穂期が早まることが予想され、発生に注意が呼びかけられた。赤かび病の発生は、北海道で多く確認されたほかは、平年並またはそれ以下であった。ムギの赤かび病に関する警報・注意報は発表されなかった。

ダイズ：吸実性カメムシ類の発生が7月に東海の一部地域で、8月に南関東、東海、四国および九州の一部地域で、9月に東海、近畿および九州の一部地域で多く確認された。

また、ハスモンヨトウの発生は、7月に関東、北陸、東海、近畿および九州の一部地域で、8月に関東、東海、近畿および九州の一部地域で、9月に近畿、中国および九州の一部地域で多く確認され、8月下旬に1県から注意報が発表され、防除が呼びかけられた。

## 3 果樹病害虫

病害：ナシの黒星病は、4月後半から収穫期まで、東北、関東、東海、近畿、中国、九州の一部地域で発生が多く、3県から注意報が発表された。

ブドウのべと病は、7月後半から東北、関東、甲信、北陸、東海、近畿および九州の一部地域で発生が多く、1県から注意報が発表された。

その他、1県からモモのせん孔細菌病の注意報が、1県からブドウの灰色かび病の注意報が発表された。

害虫：カメムシ類の越冬密度が、南東北、南関東、近

畿、四国、北九州で高く、4月後半および5月中旬に2県から注意報が発表された。その後も、東北、関東、四国、九州では5月中旬～6月上旬の発生は多い状況で、被害発生が懸念されたが、多発生とはならず、8月に入り、九州南部で、1県から注意報が発表されたのみにとどまった。

その他、ナシのナシヒメシクイの注意報が5月上旬に1県から、カンキツ類のミカンハダニの注意報が6月下旬に1県から発表され、注意が呼びかけられた。

## 4 野菜および花き

病害：夏の日照不足などの影響から病害の発生が懸念されたが、全国的に発生が多く見られる病害は少なかった。2月および3月に5県から野菜類の灰色かび病の注意報が発表された。

また、タマネギのべと病は、3月および4月に近畿、中国および九州で発生が多く、3県から注意報が発表され、また、7月の低温、長雨の影響により北海道から注意報が発表された。

害虫：コナガの発生は、3月に沖縄県で多く、注意報が発表され、その後も4月および5月は南関東で、5月は北海道、北東北で発生が多く、北海道からは注意報が発表された。

ハスモンヨトウの発生は7月ごろから関東、近畿、中国および九州で多くなり、9月後半に気温が高い時期があり、関東、北陸、近畿、中国および九州で発生が多く、8月後半に1県から注意報が発表された。

その他、ネギ・タマネギのアザミウマ類の注意報が2県から、イチゴのハダニ類の注意報が1県から発表され、防除が呼びかけられた。

本年11月30日までに都道府県から発表された特殊報は82件あり、その半数以上の52件を野菜・花きの病害虫で占めている。アザミウマ類またはコナジラミ類によって伝搬されるウイルス病の発表も多く、虫媒伝染性ウイルス病であることを踏まえた防除対策として、健全種苗の使用、罹病株の早期抜き取り、施設開口部への防虫ネットの設置、栽培終了後の蒸し込み処理等の防除方法を組み合わせた総合的な防除対策が指導されている。

表-1 病害虫発生・防除状況(平成21年10月1日現在:12月4日現在の集計)

(単位:千ha, %)

| 病害虫名     | 概 評   | 発生面積<br>(注1)<br>(前年比) | 延べ防除<br>面積(注2)<br>(前年比) | 斑点落葉病      | 関東、東海の一部でやや多い  | 7 (60.6)   | 123 (35.2)  |
|----------|---|-----------------------|-------------------------|------------|--|------------|-------------|
| (イネ)     |   |                       |                         | 黒星病        | 東北の一部で多い、東海の一部でやや多い  | 1 (84.4)   | 80 (32.9)   |
| 葉いもち     | 北海道、近畿の一部で多い、関東の一部でやや多い～多い、甲信、九州、沖縄の一部でやや多い           | 410 (124.5)           | 1,352 (100.1)           | 腐らん病       | 東北、甲信の一部でやや多い  | 4 (73.0)   | 32 (53.2)   |
| 穂いもち     | 北海道で多い、関東、東海、九州、沖縄の一部でやや多い                            | 299 (121.5)           | 1,331 (95.9)            | ハマキムシ類     | 東北の一部でやや多い   | 1 (40.0)   | 59 (34.2)   |
| 紋枯病      | 東北の一部で多い、北陸の一部でやや多い～多い、東海、近畿、四国、九州の一部でやや多い            | 558 (98.5)            | 689 (86.3)              | ハダニ類       | 関東の一部でやや多い   | 7 (63.9)   | 54 (40.9)   |
| 白葉枯病     | 中国の一部でやや多い～多い、近畿、九州の一部でやや多い                           | 18 (176.8)            | 120 (155.4)             | (ナシ)       |  |            |             |
| ばか苗病     | 東北、四国の一部で多い、関東、九州の一部でやや多い                             | 14 (139.3)            | 992 (97.3)              | 黒斑病        | 北陸の一部でやや多い   | 1 (94.6)   | 38 (97.3)   |
| もみ枯細菌病   | 北陸の一部で多い、関東、甲信、東海、四国、九州の一部でやや多い                       | 18 (45.6)             | 194 (110.5)             | 黒星病        | 北陸の一部でやや多い   | 5 (93.3)   | 132 (100.7) |
| 縞葉枯病     | 関東、東海、近畿、中国、九州の一部でやや多い～多い、四国の一部でやや多い                  | 103 (117.5)           | —                       | ナシヒメシクイ    | 関東、東海、近畿、中国、九州の一部でやや多い   | 1 (70.5)   | 64 (94.2)   |
| 稲こうじ病    | 近畿、中国の一部で多い、東北、関東、北陸の一部でやや多い～多い、甲信、九州の一部でやや多い         | 188 (180.9)           | 64 (110.5)              | ハダニ類       | 近畿の一部で多い、関東、東海、四国、九州の一部地域でやや多い   | 5 (105.8)  | 39 (97.7)   |
| ニカメイガ    | 北陸、東海の一部で多い、近畿の一部でやや多い                                | 137 (115.7)           | 630 (103.1)             | カメムシ類      | 九州の一部でやや多い   | 1 (58.3)   | 24 (101.6)  |
| セジロウカ    | 九州の一部でやや多い～多い、関東、北陸、近畿、四国の一部でやや多い                     | 621 (100.5)           | 1,261 (92.1)            | アブラムシ類     | 関東、近畿、九州の一部でやや多い   | 6 (89.4)   | 40 (89.4)   |
| トビロウカ    | 関東、中国、九州の一部で多い、近畿、四国の一部でやや多い～多い、北陸の一部でやや多い            | 187 (231.8)           | 874 (96.5)              | (モモ)       |  |            |             |
| ヒメトビウカ   | 北陸の一部で多い、近畿、九州の一部でやや多い～多い、東北、関東、東海、中国、四国、九州の一部地域でやや多い | 695 (99.2)            | 1,255 (98.7)            | せん孔細菌病     | 東北、甲信の一部でやや多い  | 2 (86.9)   | 42 (99.2)   |
| ツマグロヨコバエ | 関東、中国、四国、九州の一部地域でやや多い                                 | 481 (92.7)            | 905 (87.4)              | 灰星病        | 平年並以下  | 1 (85.2)   | 36 (108.8)  |
| イネハモグリバエ | 東北、北陸の一部でやや多い   | 1 (47.2)              | 19 (24.0)               | (ブドウ)      |  |            |             |
| イネドロオウムシ | 関東、近畿の一部で多い、東北、東海、中国、九州の一部でやや多い                       | 216 (109.4)           | 538 (83.5)              | 晩腐病        | 甲信、東海、九州の一部でやや多い   | 2 (100.6)  | 44 (99.9)   |
| 斑点米カメムシ類 | 関東の一部で多い、北陸、四国の一部でやや多い～多い、東海、近畿、中国、九州の一部でやや多い         | 491 (85.6)            | 1,468 (92.5)            | べと病        | 甲信の一部でやや多い～多い、東北、関東、東海、近畿、中国、九州の一部でやや多い  | 6 (102.7)  | 61 (99.2)   |
| アワトウトウ   | 中国の一部で多い、東北、関東、東海、近畿、中国、九州の一部でやや多い                    | 9 (245.9)             | 59 (94.4)               | 灰色かび病      | 東北の一部で多い   | 1 (67.9)   | 29 (96.0)   |
| コブノメイガ   | 東海、北陸の一部でやや多い   | 236 (125.3)           | 466 (122.1)             | (カキ)       |  |            |             |
| イネミズゾウムシ | 中国の一部で多い、東北の一部でやや多い～多い、近畿、九州の一部でやや多い                  | 632 (96.4)            | 836 (85.0)              | うどんこ病      | 中国の一部で多い、東海、近畿、四国、九州の一部でやや多い   | 8 (100.3)  | 49 (99.5)   |
| (ムギ類)    |   |                       |                         | 落葉病類       | 甲信、東海の一部でやや多い  | 5 (97.6)   | 46 (106.9)  |
| さび病類     | 東北、東海、九州の一部でやや多い                                      | 27 (94.7)             | 198 (95.6)              | カメムシ類      | 東海の一部でやや多い   | 4 (49.0)   | 34 (78.1)   |
| うどんこ病    | 東北、関東、中国の一部でやや多い                                      | 33 (71.7)             | 248 (91.8)              | カキダアザミウマ   | 四国、九州の一部地域でやや多い  | 1 (90.0)   | 20 (88.5)   |
| 赤かび病     | 北海道でやや多い  | 37 (152.8)            | 479 (96.4)              | (チャ)       |  |            |             |
| 雪腐病類     | やや少ない～少ない   | 30 (83.4)             | 92 (100.5)              | 炭そ病        | 関東、東海、九州の一部でやや多い   | 29 (111.1) | 83 (99.2)   |
| (ジャガイモ)  |   |                       |                         | チャノココモンハマキ | 東海の一部で多い、九州の一部でやや多い～多い   | 19 (173.2) | 50 (98.9)   |
| 疫病       | 北海道、関東の一部で多い、九州の一部でやや多い～多い、東北の一部でやや多い                 | 33 (134.0)            | 444 (105.7)             | カンザワハダニ    | 関東、九州の一部でやや多い～多い、東海、近畿の一部でやや多い   | 33 (125.7) | 98 (98.6)   |
| (ダイズ)    |   |                       |                         | (キヌワリ)     |  |            |             |
| 紫斑病      | 平年並以下   | 5 (26.0)              | 65 (67.4)               | べと病        | 関東、北陸、近畿、四国、九州の一部でやや多い   | 4 (79.4)   | 32 (80.3)   |
| べと病      | 関東、北陸の一部で多い、九州の一部でやや多い～多い、東北、近畿、四国の一部でやや多い            | 45 (85.5)             | —                       | うどんこ病      | 九州の一部でやや多い～多い、関東、近畿、四国の一部でやや多い   | 4 (92.5)   | 29 (74.9)   |
| 葉焼病      | 北陸の一部で多い、近畿の一部でやや多い                                   | 17 (87.3)             | 4 (417.0)               | (スイカ)      |  |            |             |
| アブラムシ類   | 東海の一部で多い、東北の一部でやや多い～多い、関東、近畿、中国、九州の一部でやや多い            | 30 (86.0)             | 52 (71.2)               | つる割病       | 東北の一部でやや多い～多い、関東の一部でやや多い   | 2 (73.9)   | 27 (111.9)  |
| ハスモンヨトウ  | 東海、北陸、近畿、中国の一部でやや多い                                   | 30 (70.2)             | 77 (83.6)               | (ハクサイ)     |  |            |             |
| ハダニ類     | 東海の一部で多い、近畿、四国、九州の一部でやや多い                             | 10 (107.3)            | 1 (14.0)                | 軟腐病        | 関東、甲信の一部地域でやや多い  | 1 (80.5)   | 18 (90.3)   |
| カメムシ類    | 東海、四国の一部で多い、九州の一部でやや多い～多い、北陸、近畿の一部でやや多い               | 24 (54.9)             | 90 (77.4)               | 白斑病        | 関東の一部でやや多い   | 1 (137.0)  | 14 (95.3)   |
| (カンキツ類)  |   |                       |                         | (キャベツ)     |  |            |             |
| そうか病     | 関東の一部でやや多い～多い   | 8 (81.9)              | 62 (84.5)               | 黒腐病        | 近畿の一部でやや多い   | 1 (29.7)   | 20 (67.6)   |
| 黒点病      | 四国の一部で多い、関東、東海、近畿、九州の一部でやや多い                          | 43 (102.6)            | 153 (63.7)              | コナガ        | 東北、中国、沖縄の一部でやや多い   | 5 (66.7)   | 37 (68.4)   |
| かいらよう病   | 四国の一部でやや多い  | 12 (72.2)             | 47 (72.7)               | (タマネギ)     |  |            |             |
| かいノカイガラシ | 関東、四国の一部でやや多い   | 4 (106.2)             | 52 (69.7)               | べと病        | 九州の一部でやや多い～多い  | 4 (81.7)   | 15 (129.8)  |
| ミカンハダニ   | 関東の一部で多い、近畿の一部でやや多い～多い、四国、九州の一部でやや多い                  | 46 (96.5)             | 150 (92.0)              | (野菜共通)     |  |            |             |
| カメムシ類    | 九州の一部でやや多い  | 14 (93.3)             | 31 (48.5)               | 疫病         | 冬春トマト:四国の一部で多い、九州の一部でやや多い、夏秋トマト:関東、中国の一部で多い、甲信の一部でやや多い   | 2 (134.4)  | 21 (92.5)   |
| (リンゴ)    |   |                       |                         | 灰色かび病      | 冬春トマト:関東、九州の一部でやや多い～多い、北陸、東海、四国の一部でやや多い、夏秋トマト:関東、中国の一部で多い、東北、東海でやや多い、イチゴ:九州の一部でやや多い～多い、東北、四国の一部でやや多い | 5 (77.4)   | 52 (74.7)   |
| モリニア病    | 平年並以下   | 0 (81.9)              | 7 (12.4)                | ハダニ類       | 夏秋なす:関東、近畿の一部で多い、九州の一部でやや多い、スイカ:関東の一部で多い、東北、東海、近畿の一部でやや多い、イチゴ:関東、東海、近畿、四国、九州の一部でやや多い                 | 8 (88.4)   | 49 (94.6)   |
|          |   |                       |                         | ハスモンヨトウ    | サトイモ:九州の一部でやや多い、イチゴ:近畿の一部でやや多い   | 4 (93.6)   | 22 (67.2)   |
|          |   |                       |                         | ヨトウガ       | 秋冬ハクサイ:近畿の一部でやや多い、夏秋キャベツ:関東の一部で多い、東北の一部でやや多い   | 4 (94.0)   | 35 (65.2)   |
|          |   |                       |                         | (キク)       |  |            |             |
|          |   |                       |                         | 白さび病       | 北陸の一部で多い、関東、東海、四国、九州の一部でやや多い   | 0 (97.4)   | 5 (84.7)    |
|          |   |                       |                         | アザミウマ類     | 東北、関東、甲信、近畿、九州の一部でやや多い   | 1 (73.8)   | 6 (57.9)    |
|          |   |                       |                         | アブラムシ類     | 九州の一部で多い、東北、甲信、近畿、沖縄の一部でやや多い   | 1 (88.3)   | 4 (60.8)    |

注1: 標本抽出された調査定点ごとに定められた調査方法に従い病害虫発生度(無, 少, 中, 多, 甚)の5段階を算出し, 調査地区内の栽培面積を各発生程度の割合に乗じて発生程度別面積を算出。無発生を除く。発生程度別面積「少」～「甚」を合算した数値。

注2: 当該病害虫を対象として複数回防除を実施した場合や2種類以上の病害虫を対象とする混合剤による防除を実施した場合は, その回数や剤数を乗じて散布面積を算出した数値。

表-2 平成 21 年発生予察情報（警報・注意報・特殊報）の発表状況

(1) 警報・注意報（注：数字は発表年月日，斜体アンダーラインは警報）

(1月1日～12月11日)

| ①イネ  | 葉いもち  | 穂いもち         | いもち病                             | 斑点米<br>カメムシ類         | コブノ<br>メイガ | その他の病害虫  |
|------|---|--------------|----------------------------------|----------------------|------------|--|
| 北海道  | 7/28  | 7/28         |                                  |                      |            | 7/2：アワヨトウ  |
| 東北   | 青森<br>岩手<br>宮城<br>秋田<br>山形<br>福島                          | 7/24         | 8/7<br>7/31<br>8/4<br>7/29, 8/10 |                      |            | 6/17：アワヨトウ<br>3/18：ばか苗病, 7/21：ばか苗病   |
|      | 茨城<br>栃木<br>群馬<br>埼玉<br>千葉<br>東京<br>神奈川<br>山梨<br>長野<br>静岡 | 7/27<br>7/29 | 7/24<br>7/27<br>7/29             | 8/4                  | 7/15       | 8/3：トビイロウンカ  |
| 北陸   | 新潟<br>富山<br>石川<br>福井                                      |              |                                  | 7/23<br>7/15         |            |  |
| 東海   | 岐阜<br>愛知<br>三重  | 7/30         | 7/30                             | 8/3                  |            | 6/5：縞葉枯病（ヒメトビウンカ）  |
| 近畿   | 滋賀<br>京都<br>大阪<br>兵庫<br>奈良<br>和歌山                         | 8/11         | 7/28<br>8/11<br>7/31             |                      |            | 7/15：ニカメイガ<br>9/17：トビイロウンカ<br>6/2：イネクビホソハムシ（イネドロオイムシ）<br>5/1：縞葉枯病, 8/21：トビイロウンカ, 9/4：トビイロウンカ                 |
| 中国四国 | 鳥取<br>岡山<br>広島<br>山徳<br>香川<br>愛媛<br>高知                    |              | 8/3                              | 8/20                 |            | 7/29：フタオビコヤガ<br>4/23：縞葉枯病（ヒメトビウンカ）<br>8/20：トビイロウンカ<br>9/1：トビイロウンカ  |
| 九州   | 福岡<br>佐賀<br>長崎  |              | 8/18                             |                      |            | 9/9：トビイロウンカ<br>9/8：トビイロウンカ<br>4/1：縞葉枯病・ヒメトビウンカ, 6/5：縞葉枯病・ヒメトビウンカ, 8/27：トビイロウンカ, 9/14：トビイロウンカ<br>8/24：トビイロウンカ |
|      | 熊本<br>大分<br>宮崎<br>鹿児島                                     |              | 8/7                              | 6/24<br>6/26<br>6/24 |            | 8/25：トビイロウンカ, <u>9/17：トビイロウンカ</u><br><u>7/30：トビイロウンカ</u><br>8/6：トビイロウンカ, <u>8/26：トビイロウンカ</u>                 |
| 沖縄   |   |              |                                  |                      |            |  |

(1月1日～12月11日)

| ②畑作<br>(イネを除く) |   | ハスモンヨトウ    | その他                 | ③果樹<br>(茶を含む) | 果樹<br>カメムシ類 | その他                                |
|----------------|---|------------|---------------------|---------------|-------------|------------------------------------|
| 北 海 道          |   |            | 6/16：疫病 (バレイシヨ)     |               |             |                                    |
| 東 北            | 青森  |            |                     |               |             | 6/23：灰色かび病 (ブドウ)                   |
|                | 岩手<br>宮城<br>秋田<br>山形<br>福島                          |            |                     |               |             |                                    |
| 関 東            | 茨城  |            |                     |               |             | 6/29：黒星病 (ナシ)                      |
|                | 栃木<br>群馬<br>埼玉<br>千葉<br>東京<br>神奈川<br>山梨<br>長野<br>静岡 |            |                     |               |             | 5/1：ナシヒメシンクイ (ナシ)<br>7/9：黒星病 (ナシ)  |
| 北 陸            | 新潟  |            |                     |               |             | 6/29：チャノコカクモンハマキ, チャハマキ (茶)        |
|                | 富山<br>石川<br>福井                                      |            |                     |               |             | 8/13：せん孔細菌病 (モモ), 8/13：べと病 (ブドウ)   |
| 東 海            | 岐阜  |            | 10/7：吸実性カメムシ類 (ダイズ) |               |             |                                    |
| 近 畿            | 滋賀  |            |                     |               |             | 6/8：アザミウマ類 (イチジク)                  |
|                | 京都<br>大阪<br>兵庫<br>奈良<br>和歌山                         |            |                     |               |             | 6/24：ミカンハダニ (カンキツ類)                |
| 中 国 四 国        | 鳥取  |            | 3/25：オオムギ網斑病 (オオムギ) |               |             | 8/6：黒星病 (ナシ)                       |
|                | 岡山<br>広島<br>山口<br>徳島<br>香川<br>愛媛<br>高知              |            |                     | 9/4<br>4/21   |             |                                    |
| 九 州            | 福岡  |            |                     |               |             | 2/20：カンザワハダニ (茶), 6/8：カンザワハダニ (茶)  |
|                | 佐賀<br>長崎<br>熊本<br>大分<br>宮崎<br>鹿児島                   | 8/26 (ダイズ) |                     | 5/14          |             | 6/26：ハダニ類 (果樹)<br>2/25：カンザワハダニ (茶) |
| 沖 縄            |   |            |                     |               |             |                                    |

(1月1日～12月11日)

| ④野菜・花き |   | ハスモンヨトウ  | その他   |
|--------|---|----------|---|
| 北海道    |   |          | 5/29：コナガ（アブラナ科野菜）、7/2：ネギアザミウマ（タマネギ）、7/28：べと病（タマネギ、ネギ）   |
| 東北     | 青森  |          |   |
|        | 岩手<br>宮城<br>秋田<br>山形<br>福島                            |          | 7/29：黒星病（キュウリ）、9/18：べと病（ネギ）   |
| 関東     | 茨城  |          | 5/26：べと病（ネギ）  |
|        | 栃木<br>群馬<br>埼玉<br>千葉<br>東京都<br>神奈川県<br>山梨<br>長野<br>静岡 |          | 9/29：オオタバコガ（野菜類）  |
| 北陸     | 新潟<br>富山<br>石川<br>福井                                  |          |   |
| 東海     | 岐阜  |          | 3/13：灰色かび病（野菜類（施設））、7/30：灰色かび病（トマト）   |
|        | 愛知<br><br>三重  |          | 3/5：灰色かび病（トマト、ナス、キュウリ、イチゴ）、3/19：ミナミキイロアザミウマ（キュウリ、ナス）、10/16：うどんこ病（イチゴ）、10/16：オオタバコガ（キャベツ、キク）、12/8：ミナミキイロアザミウマ（ナス（施設）、キュウリ（施設））   |
| 近畿     | 滋賀  |          |   |
|        | 京都<br>大阪<br>兵庫県<br>奈良<br>和歌山                          |          | 3/23：べと病（タマネギ）  |
| 中国四国   | 鳥取  |          | 2/3：白色疫病（ラッキョウ）、6/15：べと病（ネギ）  |
|        | 島根<br>岡山<br>広島<br>山口<br>徳島<br>香川<br>愛媛<br>高知          |          | 4/2：べと病（タマネギ）<br><br>3/18：白色疫病（タマネギ）<br>10/1：ネギアザミウマ（ネギ）<br>2/4：灰色かび病（レタス）<br>2/4：白色疫病（タマネギ）<br>3/5：つる割病（キュウリ）  |
| 九州     | 福岡  |          | 2/27：ハダニ類（イチゴ）、4/17：べと病（タマネギ）、9/9：うどんこ病（イチゴ）、9/9：ハダニ類（イチゴ）  |
|        | 佐賀<br>長崎<br>熊本<br>大分<br>宮崎<br>鹿児島                     | 8/26：野菜類 | 2/12：灰色かび病（イチゴ）、2/12：白色疫病、べと病（タマネギ）、2/16：うどんこ病（キュウリ）、3/16：灰色かび病（イチゴ、トマト）<br>12/3：うどんこ病（イチゴ）<br>2/1：灰色かび病（トマト）、3/1：べと病（白ネギ）、5/1：アザミウマ類（ネギ類）、7/30：うどんこ病（イチゴ）、10/30：うどんこ病（イチゴ）<br>3/24：灰色かび病（イチゴ、トマト）、10/29：うどんこ病（イチゴ）<br>6/30：うどんこ病（イチゴ）、10/22：うどんこ病（イチゴ） |
| 沖縄     |   |          | 3/2：コナガ（キャベツ）   |

## (2) 特殊報

(1月1日～12月11日)

|      |      | ①普通作                        | ②果樹類  | ③野菜類 (花き類含む)  |
|------|------|-----------------------------|---|---|
| 北海道  |      |                             |   |   |
| 東北   | 森手城田 |                             |   | 10/28: スイカのスイカ果実汚斑細菌病, 10/28: キュウリホモプシス根腐病  |
|      | 山形福島 |                             | 1/14: イチジクのイチジク株枯病, 8/31: リンゴ, 日本ナシのヒメボクトウ                                | 11/12: 宿根カスミソウ, ベノバナのアシグロハモグリバエ<br>8/7: トマトのポテトスピンドルチューバーウイルスによる病害,<br>8/31: ニラのニラえそ条斑病 |
| 関東   | 茨城   |                             |   | 1/30: キュウリのキュウリ黄化えそ病, 4/21: ニラのニラえそ条斑病, ネギのネギえそ条斑病                                      |
|      | 栃木   |                             | 11/2: ブドウのオウトウショウジョウバエ  | 9/30: トマトのToCVによるトマトの病害, 10/29: ショウガの青枯病<br>12/7: メロン, キュウリの退緑黄化病                       |
|      | 群馬   | 11/11: サツマイモのジャガイモクロバネキノコバエ | 11/12: 茶のミカントゲコナジラミ   | 7/15: トマトの茎えそ病  |
|      | 千葉   |                             | 3/11: ブルーベリーのブルーベリー赤色斑点病, 10/16: プラタナスのプラタナスグンバイ, 12/2: ナシのキクイムシ類         |   |
|      | 東京   | 3/26: トウモロコシのカタバニデオキスイ      | 4/8: ウメのプラムボックスウイルス   | 3/10: ホウレンソウのハコベハナバエ  |
|      | 神奈川  |                             | 3/26: オリーブのオリーブアナアキゾウムシ, 8/13: ウメのプラムボックスウイルスによる被害, 9/25: ソテツのクロマダランテツシジミ | 8/28: ルッコラのミドリサルゾウムシ, 8/28: トルコキキョウのトルコキキョウ黄化えそ病  |
| 山梨   | 長野   | 10/6: コムギの麦類萎縮病             | 11/25: ナシ, 西洋ナシの赤衣病   | 8/7: ホウレンソウのホウレンソウモザイク病, 11/13: キュウリのキュウリホモプシス根腐病                                       |
|      | 静岡   | 12/2: サツマイモのヨツモンカメノコハムシ     |   | 2/9: キュウリのキュウリ黄化えそ病, 5/14: ネギえそ条斑病, タマネギえそ条斑病, ラッキョウのIYSVによる病害                          |
|      |      |                             |   |   |
| 北陸   | 新潟   |                             | 10/14: ナシのサクセスキクイムシ   |   |
|      | 富山   | 10/5: キク, サツマイモのアワダチソウグンバイ  |   | 9/25: キク, トマト, アスター, トルコキキョウのキク茎えそ病   |
| 福井   |      |                             |   |   |
|      |      |                             |   |   |
| 東海   | 岐阜   |                             | 12/10: 茶のミカントゲコナジラミ   |   |
|      | 愛知   |                             | 3/2: カキのヤサイゾウムシ   | 4/13: ナスのナスすす斑病, 5/20: キクのクロロティックモットル病, 5/20: キクのキク苗腐敗病, 6/18: キクのキク茎えそ病                |
| 三重   |      |                             |   | 1/19: キクのキクわい化病, 1/27: デンファレのランツボタマバエ, 10/28: ミニトマトのトマト葉かび病                             |
|      |      |                             |   |   |
| 近畿   | 滋賀   |                             | 9/15: イチジクのイチジクヒトリモドキ   | 10/30: トマトのトマト黄化葉巻病   |
|      | 京都   |                             | 10/5: イチジクのイチジクヒトリモドキ   |   |
|      | 大阪   |                             |   | 1/22: トマト, ミニトマトのトマト黄化葉巻病, 7/23: ホウレンソウのハコベハナバエ, 8/20: トマトのトマトすすかび病, 11/30: キクのキク茎えそ病   |
| 奈良   |      |                             | 9/29: イチジクのイチジクヒトリモドキ   | 3/10: トルコキキョウのトルコキキョウえそ輪紋病  |
|      | 和歌山  |                             |   |   |
| 中国四国 | 鳥取   |                             |   | 9/17: ニンジン(セロリ)のキクノネハネオレバエ  |
|      | 岡山   |                             | 8/19: 茶のミカントゲコナジラミ  | 10/27: トマトのトマト黄化葉巻病   |
|      | 広島   | 3/16: 水稻のミナミアオカメムシ          |   | 3/16: キャベツのトビイロシワアリ, 12/3: キュウリ, メロンの退緑黄化病  |
|      | 山口   |                             | 10/22: イチジクのイチジクヒトリモドキ  | 7/22: トルコキキョウのトルコキキョウえそ輪紋病  |
| 徳島   |      |                             |   | 8/28: ズッキーニのカボチャモザイク病, 11/10: キクのキク茎えそ病   |
|      |      |                             |   | 8/5: キクのキク茎えそ病  |
| 愛媛   |      |                             |   |   |
|      |      |                             |   | 7/2: トマトのトマト萎凋病レース3, 11/4: メロンのメロン退緑黄化病   |
| 九州   | 福岡   | 8/21: バレイシヨのイエシロアリ, ヤマトシロアリ | 9/15: 茶のミカントゲコナジラミ  |   |
|      | 佐賀   |                             | 2/2: カナリーヤシのヤシオオオサゾウムシ  | 2/2: イチゴのハラアカモリヒラタゴミムシ  |
|      | 長崎   |                             |   | 7/29: トルコキキョウのトルコキキョウえそ輪紋病, 11/2: ショウガの青枯病  |
|      | 熊本   | 6/1: ダイズのダイズシストセンチュウ        |   | 8/6: ニガウリのニガウリ青枯病   |
| 大分   |      |                             |   | 8/27: キク科作物のアワダチソウグンバイ  |
|      | 鹿児島  | 5/19: トウモロコシのフタテンチビヨコバイ     | 1/5: マンゴーのマンゴーハフクレタマバエ  | 6/12: ソリダゴの根頭がんしゅ病, 8/7: キク科作物のアワダチソウグンバイ, 10/23: キクのキク茎えそ病                             |
| 沖縄   |      |                             |   | 3/2: ビーマンのチャノキイロアザミウマ, 3/2: キュウリのキュウリ黄化えそ病, 4/28: ビーマンのタバココナジラミ (ハイオタイプQ)               |



## IV 病害虫防除事業

### 1 ウリミバエおよびミカンコミバエ

ウリミバエおよびミカンコミバエの再侵入を防止するため、奄美群島、沖縄県および小笠原諸島等において侵入警戒調査を実施するとともに、常に南方からこれら害虫の侵入する危険がある沖縄県において、ウリミバエについては不妊虫放飼により、ミカンコミバエについては誘殺剤散布により再侵入防止対策を実施した。

### 2 アフリカマイマイ

アフリカマイマイの発生地域である奄美群島、沖縄県および小笠原諸島の被害の著しい野菜圃場などにおいて、マイマイ駆除剤散布による被害軽減防除を実施した。

### 3 アリモドキゾウムシおよびイモゾウムシ

鹿児島県の喜界島においてはアリモドキゾウムシを対象として、沖縄県の久米島および津堅島においてはアリモドキゾウムシおよびイモゾウムシを対象として、不妊虫放飼などによる根絶防除を継続して実施している。

また、鹿児島県指宿市において、平成 21 年 8 月からアリモドキゾウムシおよびイモゾウムシを対象とした緊急防除を実施している。指宿市におけるイモゾウムシの発生は九州本土での初発生であるため、他地域への侵入に注意が必要である。

### 4 カンキツグリーンング病

カンキツグリーンング病の発生地域である奄美群島の一部および沖縄県のカンキツ栽培地などにおいて、発生調査や媒介昆虫であるミカンキジラミの防除を実施した。

また、鹿児島県の喜界島において、平成 19 年 4 月から本病の根絶を目指した緊急防除を継続して実施している。

## V 農林水産航空事業

本年度の農林水産航空事業の農業関係の延べ面積は、2,492 千 ha となる見込みである（計画値）。作物別では、

表-3 平成 21 年農薬年度農薬出荷状況（推定）

（単位：t, kl, 百万円, %）

| 用途    |    | 平成 20 農薬年度出荷 | 平成 21 農薬年度 |       |
|-------|----|--------------|------------|-------|
|       |    |              | 出荷         | 対前年比  |
| 殺虫剤   | 数量 | 81,224       | 76,449     | 94.1  |
|       | 金額 | 101,799      | 101,309    | 99.5  |
| 殺菌剤   | 数量 | 45,109       | 43,041     | 95.4  |
|       | 金額 | 74,362       | 76,457     | 102.8 |
| 殺虫殺菌剤 | 数量 | 24,209       | 22,056     | 91.1  |
|       | 金額 | 33,942       | 34,143     | 100.6 |
| 除草剤   | 数量 | 61,424       | 59,198     | 96.4  |
|       | 金額 | 111,279      | 116,703    | 104.9 |
| その他   | 数量 | 6,291        | 5,808      | 92.3  |
|       | 金額 | 10,965       | 11,393     | 103.9 |
| 合計    | 数量 | 218,257      | 206,552    | 94.6  |
|       | 金額 | 332,347      | 340,005    | 102.3 |

農産安全管理課農薬対策室調査（農薬工業会加盟会社対象）。

水稲では 59 千 ha、畑作・果樹・畜産等では 8 千 ha となっているほか、ミバエ類の侵入防止対策として 2,425 千 ha となっている。

無人ヘリコプターによる病害虫防除は、925 千 ha（速報値）で、前年を 2% 上回る見込みである。作物別では、水稲では 807 千 ha、ムギでは 58 千 ha、ダイズその他では 60 千 ha となっている。

## VI 農薬の出荷状況

平成 21 農薬年度（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）における農薬の出荷は、前年度に比べ数量では 5% 減の 207 千 t または kl、金額では 2% 増の 3,400 億円と推定される（表-3）。